

かんざき



発行：令和4年7月20日
 神前地区市民センター
 ☎ 326-2751
 FAX 325-2070
 団体事務局（13時～17時）
 ☎ FAX 327-1501

神前地区ホームページ（アドレス kanzaki-yokkaichi.com）もご覧ください。

各地区カフェのご案内

各カフェサロンの開催予定です。今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により急ぎょ、当日中止する場合があります。ご理解の上、ご容赦ください。開催できましても、町内の方を対象としますのでご承知おきください。当日は、ご自宅での事前検温とマスクの着用をお願いします。また、体調の優れない方の参加はご遠慮ください。

◎大日 Café サロン

日 時：8月 2日（火） ★毎月第1火曜日 10:00～12:00
 場 所：寺方1公会所 協力費：100円

◎カフェ あったかつの

日 時：8月 8日（月） ★毎月第2月曜日 9:00～11:30
 場 所：高角町公会所 協力費：100円

◎より曾井サロン

日 時：8月 11日（木） ★毎月第2木曜日 10:00～12:00
 場 所：曾井町公会所 会 費：100円

◎カフェサロン尾平

日 時：8月 16日（火） ★毎月第3火曜日 10:00～12:00
 場 所：尾平町集落センター 会 費：100円

◎とおりゃんせ in 菅原

日 時：7月 31日（日） 菅原神社あんどん祭り
 場 所：菅原公会所 ＊とおりゃんせ里山の方々にご協力をお願いします。

※なお、開催にあたり各町内の方を対象としますのでご承知おきください。



ヘルスリーダー イキイキ教室



楽しく笑って！おしゃべりして！介護予防！！

8月はお休みです。

問合せ： 高齢福祉課 地域支援係 TEL 354-8170

神前地区あいさつ運動 第4回 朝の声掛け活動実施

7月11日（月）、朝から真夏（？）の太陽が照り付ける暑い日、神前地区あいさつ運動「愛さつの日」第4回声掛け活動が行われました。

毎回のことですが、今回も自治会をはじめ有志のみなさまには朝早くから子ども達を見守りつつ、元気に朝のあいさつをしていただいていたいました。子ども達も自治会の方々の顔を覚え、大きな元気な声であいさつできていました。

「暑いね。」「早く学校へ行きたいよ。」「何かいいことがあるの。」「クーラーが効いているだもの。」子ども達との会話も弾んでいる方もみえました。子ども達を通して、だんだんとつながりができつつありました。このつながりが大人たちへと広がって、地域の中につなかりの輪ができていくことを望んでいます。それが地域コミュニティを作り、防犯防災に強い地域づくりになっていくと信じてこの運動を続けています。

上名ヶ丘自治会



尾平町自治会



曾井町自治会



小学校南東交差点



8月は子ども達が夏休みなので、8月11日を「家庭愛さつの日」として、お家でのあいさつをお願いします。家にいる大人が、朝元気に大きな声であいさつする日です。子ども達にあいさつさせる日ではありません。大人が、見本を見せる日です。お家の中が終わったら、お隣近所の方に、そして道で出会った人に、大人が元気にあいさつしてください。それが「家庭愛さつの日」です。

神前地区連合自治会

サークル探訪 手話サークル「ワン・ステップ」

いろいろな言語を知ることは、人と人との結びつきを深め、自分の世界観が広がります。聴こえない障害をお持ちの方々との交流は、新たな自分の発見につながります。「手話」はろう者の方々とつながるコミュニケーションツールです。

神前地区でもみんなで楽しく「手話」を学び、聴こえない方々とコミュニケーションをとりたいと活動されているサークルがあります。一度見学に行ってみませんか。

活動日 毎週木曜日 13:00～14:30

活動場所 曾井町公会所

連絡先 神前地区市民センター（TEL 326-2751）

竹本孝子（TEL・fax 326-0644）

四日市市社会福祉協議会ボランティア保険加入

四日市地区手話サークル連絡協議会所属



読めますか？ 答「こんにちは」

はもりあカレッジ 2022
「女性のカラダプログラム～心とカラダのバランスを整えましょう～」

女性のカラダは、ホルモンのバランスによって体調の変化が大きいと言われています。
ライフステージに応じた心身の変化について学び、心とカラダのバランスを整えましょう。
2回連続講座です。

☆第1回「女性のライフステージと女性ホルモン～すべての女性が輝くために知っておくこと～」

令和4年9月3日(土) 10時～11時30分 場所：本町プラザ2階 第1会議室
講師：いなべ総合病院 産婦人科医師 川村 真奈美さん

☆第2回「女性のためのカラダメンテナンス～骨盤を整えるヨガ～」

令和4年9月10日(土)または9月17日(土) 10時～11時30分
場所：本町プラザ2階 和室 (会場の収容人数の都合上、2回にわけて開催します)
講師：健康体操指導士、ヨガインストラクター 伊藤 爾己枝さん
※持ち物：飲み物、ヨガマットまたはバスタオル

動きやすい服装でお越しください

対象：市内在住、または通勤・通学する20代から50代の女性で、
全2回参加できる人

定員：20人(先着順)

参加費：無料

託児：有り(6ヵ月～小学3年生程度)無料。ご希望の場合は、8月24日までに要申込み



申し込み 8月2日(火)以降に、電話・FAX・Eメールで「はもりあ四日市」まで。

ご不明な点がございましたら「はもりあ四日市」までお気軽にお問合せください。

☎354-8331 FAX354-8339 Eメール：kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

家族の絆を紡ぐ女性のためのカウンセリング講座

Zoomによるオンライン開催

長期に及ぶコロナ禍にあって、夫婦関係、家族関係などで悩み、
生きづらさを抱えていませんか
よりよく親しい人とつながり関わるカウンセリング技法を学び
ませんか

オンラインのため、お
子さんがそばにいても
受講できます

日付	時間	内 容
9月3日 (土)	13:00 ～	第1回 オリエンテーション及び自己紹介 ー人との出会い 自分との出会いー
	16:00	第2回 カウンセリングの基礎、理論 ースキルを学ぶー
9月10日 (土)	13:00 ～	第3回 カウンセリングの実習 ー学びを実践・体験ー
	16:30	第4回 グループワーク・シェアリング ー学びの共有ー

◆お申し込み◆

8月13日(土)(必着)までに、講座名、住所、名前、年齢、
電話番号、メールアドレスを、電話、FAX、Eメールで、
または直接、「はもりあ四日市」へ

四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」

四日市市本町9番8号 本町プラザ3階 (日・月・祝日

休館) TEL：354-8331 FAX：354-8339

Eメール：kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

講師

石田 ユミ さん
公認心理師・臨床心理士

対象

市内に在住、または通勤・通学し、
すべて参加できる女性で、インタ
ーネット接続環境でZoomアプリを
使えるタブレット端末または Web
カメラ付きのパソコン(スマート
フォンは不可)を用意できる人

定員

10人程度(応募者多数の場合は
抽選。結果は全員へ通知)

参加費

無料(通信料は自己負担)

令和4年度 第1回神前地区災害対策本部会議 開催

各地で地震が発生し、台風による大雨や異常気象に
よる集中豪雨の発生する季節となってきました。神前
地区も地震や大雨による水害の発生が心配されます。

そんな時、「共助」の中心となる「神前地区災害対策
本部」の本年度の第1回会議が7月6日に、その本
部委員の方々により行われました。

毎年各町から災害対策本部要員に出ています。本
年度は右表の方々にお世話になります。

会議では、神前地区減災アドバイザーの中山守氏に
よる「災害対策本部の開設と運営」という講義をして
いただき、その後、昨年度改訂された「神前地区災害
対策本部の開設と運営マニュアル」を読み、最後に各
班で集まってそれぞれの顔合わせや仕事内容の確認を
行いました。

その後の質疑でも活発にそれぞれに役割に関して質
問が出て、有意義な時間となりました。

この方々には、災害時に、私たち地域の住民の命を
守るために、防災の最前線でがんばってもらうことにな
ります。災害時には、対策本部に駆けつけていただき
ますので、ご家族にも協力をしていただければ
なりません。地域の方々全員で支えていただきたいと
思います。よろしくお願い致します。

神前地区自主防災協議会

令和4年度神前地区災害対策本部員

本部長	佐藤 房雄	上名ヶ丘
副本部長	平尾 光男	尾平南
副本部長	岡本 史生	高角
減災アド	中山 守	尾平
総務部長	坂倉 純孝	曾井
総務班	長	川北 良典 尾平
	班員	矢田 久男 高角
		堀田 友和 曾井
情報班	班員	嘉志摩芳夫 菅原
		長 近藤 弘 高角
		加藤 広 尾平
		小宮山敏弘 上名ヶ丘
活動支援班	班員	生川 義典 美里ヶ丘
		森寺 宏行 寺方1区
		長 山田 智 曾井
		山下 義弘 寺方2区
避難所支援	班員	角谷 邦光 美里ヶ丘
		岡本 郁和 高角
		長 稲葉 正彦 美里ヶ丘
		中野 啓三 尾平
		中村 厚司 矢合
		平尾千佳子 尾平南

四日市市こども子育て交流プラザへ遊びに行こう！！

TEL：059-330-5020 FAX：059-334-0606 橋北交流会館4階

HP: <http://cocoplaza-yokkaichi.jp/>

【開館時間】

<第1部>9:00～11:30 <第2部>12:30～14:00 <第3部>15:00～18:00

各部の間に消毒を行います。その間、施設の利用はできません。

【主なイベント日時・内容】

8月10日(水)	10:30～11:00	えほんのひろば おはなしとわらべうた	どなたでも 先着10組
8月14日(日)	15:30～16:30	ポイントハンター プラザ中の宝箱を見つけよう	小学生 先着15名
8月20日(土)	16:00～16:45	シャボン玉であそぼう	小学生 先着20名
8月21日(日)	10:00～11:00 15:30～16:30	手形カードをつくろう 家族で手の大きさ くらべをしよう。成長記録にもなります。	どなたでも各回先着15組 (1家族1枚)

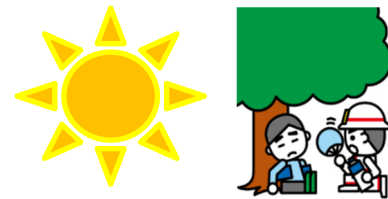
料金 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、運営内容を変更する場合があります。開館状況、イベント実状況など詳しくは、ホームページをご覧ください。電話にてお問合せください。



熱中症に気をつけよう

Be careful of heat illness !

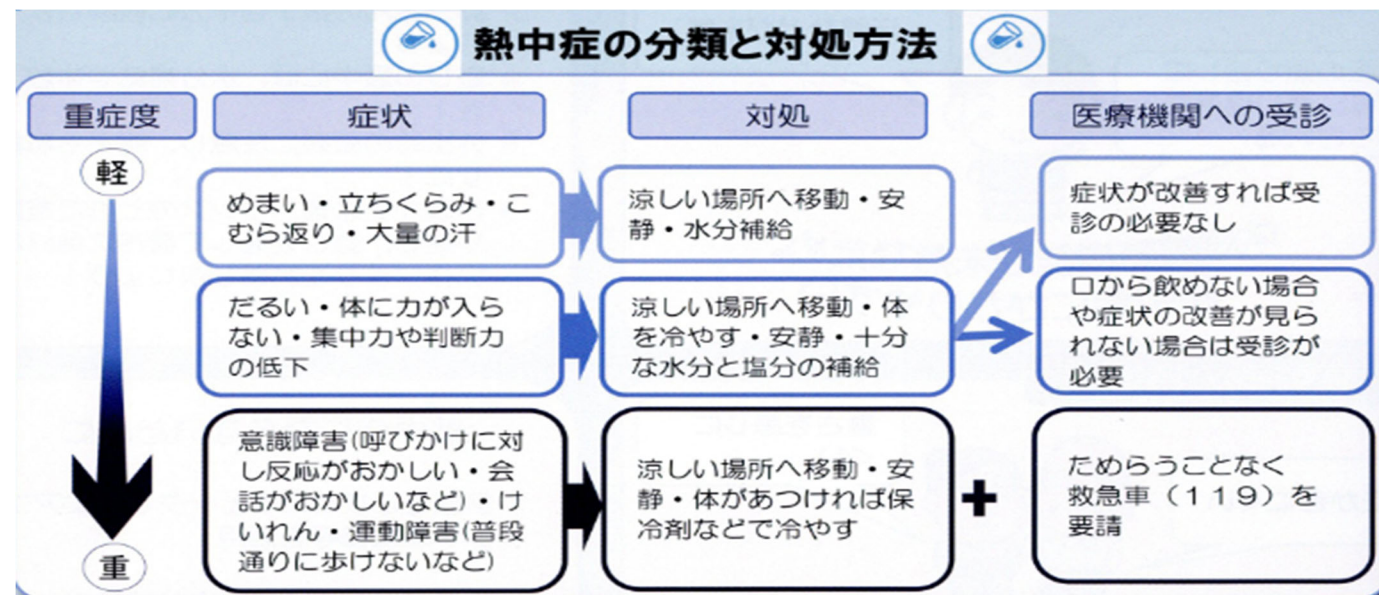


熱中症とは？

熱中症とは、暑い中での作業や運動により、体内の水分や塩分（ナトリウム）のバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなることです。体温上昇、めまい、倦怠感、痙攣や意識障害など様々な症状を起こします。

熱中症は梅雨が明けて暑くなってくる7、8月に多発します。暑さが本格化する前から、軽い運動をして汗をかき、暑さに慣れておくことで熱中症を予防することができます。

問い合わせ 四日市市中消防署中央分署 325-4717



御池沼沢ザリガニ釣りで植物保護！



- (1) 日時 8月11日(祝:木) 9:00~10:30頃(受付は8:30~) ※小雨実施
- (2) 場所 天然記念物 御池沼沢植物群落東部指定地(西坂部町)
- (3) 内容 御池沼沢植物群落の説明とザリガニ釣り ※釣ったザリガニは回収します。
- (4) 対象 3才以上(小学生以下は保護者同伴)
- (5) 定員 5組程度(応募多数の場合は抽選)
- (6) 持ち物等 長靴・長袖・長ズボン・帽子・水筒・タオル・虫よけ・ザリガニを入れる容器
- (7) 申し込み 参加費無料

8月5日まで(必着)に、代表者の名前、参加人数(小学生以下は学年か年齢も)、交通手段、連絡先(電話番号かメールアドレス)を、Eメール・電話、または直接、シティプロモーション部文化課までお知らせください。

電話: 059-354-8238、ファックス: 059-354-4873

Eメール: bunka@city.yokkaichi.mie.jp

- (8) 留意事項 アメリカザリガニは、繁殖力も高く在来種を捕食したり、水草を切ったりするなど、生態系や自然環境への影響が大きい生き物です。こうした被害を防ぐ観点から、御池沼沢から持ち出すことはご遠慮いただきますようお願いいたします。



神前地区の指定避難所で使用協議が終わりました。

大きな災害が起こったときに避難したい人又は避難しなければならなくなった人が避難する場所、それが指定避難所です。

神前地区には5か所の指定避難所があります。ご存知ですか。地区東部は、四日市商業高等学校。中央部には、神前小学校と地区市民センター、西部には、四日市中央工業高等学校、三滝川の南には、三滝中学校があります。(ただし、指定避難所は地域の方々だけではなく、四日市市民全員の避難所です。)



指定避難所は、長期間の避難を前提に考えています。大地震で家が壊れて住めなくなった、災害後の火事で家が消失して住めなくなった、水害で家が水没して住めなくなったなどという人たちの仮の家になるのです。



仮の家であれば、トイレはどこ? 寝室はどこ? 洗濯場は? 物干しは? 病気になったらどこへ行けばいいの? など、生活するために必要な場所や、やり方をあらかじめ決めておかねばなりません。しかし、指定避難所の多くは学校です。学校は本来子ども達が学ぶための施設です。そこを生活するための場所にお借りするのですから、当然決まりやルール、してはいけないことなどがあります。

それを学校の管理者である校長先生にお聞きしたり、逆に校長先生に地域の様子、例えば「高齢の方が多い」とか、「女性や小さな子ども、障害のある人は、体育館のフロアのような広い場所では落ち着かないからどうにかしてほしい」など、地域の要望を校長先生方をお願いしたりするのが、「避難所使用協議」です。



7月初めから、この4か所の学校に地域の代表の方々がおじゃまして、校長先生方と協議しました。そして、水害の時は避難所によっては体育館ではなく、校舎の2階以上に避難する場所を設けてもらえること。大地震の時は、専門家が避難所の安全を確認するまでは勝手に入ってはいけないこと。在宅避難でも車中泊避難でも、指定避難所の受付で避難者の登録をしないと救援物資が届かないことなど確認しました。

指定避難所の校長先生方は地域と共に災害を乗り切ろうというお考えで、体育館や武道場以外に、いろいろなお部屋を開放して下さると言ってくださいました。地域の代表の方々が熱心をお願いしてくださったからだと思います。



この協議を元に、神前地区では「避難及び避難所の開設と運営マニュアル」を改訂します。

私たちは災害で、また災害後の生活で命を失くしてはいけません。生き抜くためにも地域一丸となって協力しながら、避難所での生活を安全安心に送れるようにしていきたいと思います。ご協力をお願いします。

神前地区自主防災協議会



AR アプリで今すぐ確認！

あなたの家の浸水リスク

AR 防災学習アプリ 『ARLook(あるっく)』をダウンロードして、あなたの家やよく行く場所の浸水リスクを確認しませんか？



スマホなどのカメラをかざして、地域を「歩いて」「見る」ことで、AR(拡張現実)技術により表示される近くの避難所や現在地の浸水深(浸水リスク)などを見ることができます。また、昔の地図や写真を見ながら、四日市の歴史を知るまちあるきも楽しめます。

ダウンロードはこちらから

Apple



Android



詳しい情報はここから →
(四日市市防災情報 HP)



※対応機種:AR Core に対応した機種
※推奨スペック:iPhone10 以上、Android11以上



災害が起きた時…家庭での備えは大丈夫ですか？

台風の季節がやってきました。家庭での備えは大丈夫ですか？下の図を参考にして、最低でも3日間、できれば7日間は生活を継続できるだけの備えをしましょう。

◆貴重品

現金、預貯金通帳、印鑑、運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど。



◆医薬品

持病の薬、お薬手帳、絆創膏、傷薬、包帯、鎮痛剤など。

※災害時には、いつも飲んでいる薬が手に入らない場合があります。3日から7日間の予備薬を用意しておきましょう。



◆非常食品・飲料水

水や食料は最低一週間分
他にも水筒、紙コップ、ナイフなど。
※一定量をキープしておき、少しずつ使用しながら買い足していくローリングストック法が有効です。



◆携帯ラジオ

四日市市では、「CTY エフエム(76.8MHz)」で災害時に緊急情報を提供。



◆懐中電灯

予備電池も忘れずに！
できれば一人にひとつ。



◆その他

下着、上着などの衣類。
スリッパ、タオル、ティッシュ、
雨衣、ヘルメット、マッチ、
ライターなど。



問い合わせ：四日市市危機管理課 ☎354-8119

市内に設置されている防災行政無線（固定系）の試験放送を実施します

市内全122箇所の防災行政無線（固定系）屋外拡声子局の試験放送を実施します。それに併せて、CTY-FMラジオ放送、四日市市Sアラート等からも一斉に放送いたしますので、ご承知おきください。

- (1) 実施日時 8月10日(水) 午前11時00分ころから数分程度
- (2) 試験放送内容

上りチャイム音(♪ピンポンパンポン)

「これは、Jアラートのテストです。」×3

「こちらは、こうほうよっかいちです。」

下りチャイム音(♪ピンポンパンポン)

※ 地域住民の皆さんに参加していただく放送ではありません。



- 059-351-4004（自動電話応答機能）にTELしていただくと放送内容が確認できます。
- 気象状況その他の理由により中止する場合があります。
- 以降の試験については以下のとおり予定しています。

令和4年11月16日(水) 11:00、令和5年2月15日(水) 11:00

【お問い合わせ先】四日市市 危機管理課 電話 059-354-8119

戦没者を追悼し平和を祈念する日

8月15日に黙とうを

健康福祉課 (☎354-8109 FAX359-0288)

毎年8月15日は、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。市民・事業者の皆さんも、当日正午から1分間の黙とうをお願いします。黙とうの時間にあわせて、市内の寺院では鐘が鳴らされることがあります。

この機会に、今一度戦争の悲惨さ、平和と命の尊さについて考えてみましょう。